

調査票 1

別添 1

質問事項の回答は、別添の「調査回答書 1」に記載してください。

- 1 治療を受けながら勤務を行っている労働者が罹患している反復・継続して治療が必要な疾病は何ですか。その他の難病の場合は()に疾病名も記載してください。
ア がん イ 脳卒中 ウ 心疾患 エ 糖尿病 オ 肝炎
カ その他難病()
- 2 治療を受けながら勤務を行っている労働者数を、疾病ごとに()に記載してください。
ア がん() イ 脳卒中() ウ 心疾患() エ 糖尿病()
オ 肝炎() カ その他難病()
- 3 「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を知っていますか。
ア 内容を知っている
イ 内容はあまり知らないが、あることは知っている
ウ あることも知らない
- 4 治療を受けながら勤務を行っている労働者に対して、何らかの両立支援の取組を行っていますか。
ア 行っている
イ まだ行っていないが、今後は行っていく予定
ウ 行っていないし、今後行う予定もない
* ウに をつけた事業場はこれで終了です。
- 5 上記4でアと回答した事業場に伺います。どのような両立支援の取組を行っていますか。その他の場合は()に取組内容を記載してください。* 複数回答可
ア 事業者による両立支援対策に関する基本方針等の表明と労働者への周知
イ 研修等による両立支援に関する意識啓発
ウ 相談窓口等の明確化
エ 対応手順の明確化
オ 各種手続様式の作成
カ 休暇制度の整備・活用
キ 勤務制度の整備・活用
ク 対象者からの相談対応と面談
ケ 主治医・産業医等からの情報収集
コ 治療をしながら就業の継続が可能な場合の両立支援プランの作成
サ 入院等により休業している者の職場復帰が可能な場合の職場復帰プランの作成
シ 同僚・上司等周囲の者への対応
ス その他()
- 6 上記5でカに をつけた事業場に伺います。どのような休暇制度を整備し活用しましたか。その他の場合は()に制度内容を記載してください。* 複数回答可
ア 時間単位の年次有給休暇 イ 有給の傷病休暇・病気休暇

ウ 無給の傷病休暇・病欠休暇 エ その他()

7 上記5でキに をつけた事業場に伺います。どのような勤務制度を整備し活用しましたか。その他の場合は()に制度内容を記載してください。 * 複数回答可

ア 時差出勤制度 イ 短時間勤務制度 ウ 在宅勤務(テレワーク)
エ 試し出勤制度 オ その他()

8 上記4でアと回答した事業場に伺います。上記5・6・7で をつけた取組事項について、どのような取組内容なのか具体的な事例を記載してください。

9 治療と仕事の両立支援の取組の実施は、企業にとってメリットがありますか。

ア メリットがある イ メリットはない ウ どちらとも言えない

10 上記9でアに をつけた事業場に伺います。そのメリットはどのようなものですか、その他の場合は()に内容を記載してください。 * 複数回答可

ア 社員に安心して働いてもらうことができる
イ 社員に安心して治療してもらうことができる
ウ 社員の退職防止につながり人材の維持に役立つ
エ 社員が安心できる企業として新たな人材の確保に役立つ
オ 企業の社会的責任を果たせる
カ 企業の社会的評価が向上する
キ 社員の労働能力又は労働意欲が向上する
ク 労働生産性が向上する
ケ その他()

11 治療と仕事の両立支援の取組を実施する上で、困った(困っている)ことは何ですか。その他の場合は()に内容を記載してください。 * 「コ」以外複数回答可

ア 休暇制度や勤務時間制度の整備
イ 相談窓口や担当者等実施体制の整備
ウ 本人や家族からの情報収集と相談・面談
エ 本人や家族、医療機関、職場との調整
オ 主治医からの情報収集
カ 産業医からの意見聴取
キ 同僚・上司等周囲の者の負担の増加
ク 取組を進めるための各種情報収集
ケ その他()
コ 困った(困っている)ことは特にない

12 治療と仕事の両立支援の取組を実施する上で、貴事業場が必要としていることは何か記載してください。

13 岐阜産業保健総合支援センターによる両立支援の取組への支援(無料)を希望しますか。希望する場合は、その旨を同センターに情報提供します。

ア 希望する イ 希望しない

調査票 2

別添 2

質問事項の回答は、別添の「調査回答書 2」に記載してください。

- 1 「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を知っていますか。
ア 内容を知っている
イ 内容はあまり知らないが、あることは知っている
ウ あることも知らない

- 2 どのような両立支援の取組を行っていますか。その他の場合は()に取組内容を記載してください。 * 複数回答可
ア 事業者による両立支援対策に関する基本方針等の表明と労働者への周知
イ 研修等による両立支援に関する意識啓発
ウ 相談窓口等の明確化
エ 対応手順の明確化
オ 各種手続様式の作成
カ 休暇制度の整備・活用
キ 勤務制度の整備・活用
ク 対象者からの相談対応と面談
ケ 主治医・産業医等からの情報収集
コ 治療をしながら就業の継続が可能な場合の両立支援プランの作成
サ 入院等により休業している者の職場復帰が可能な場合の職場復帰プランの作成
シ 同僚・上司等周囲の者への対応
ス その他()

- 3 上記2でカに をつけた事業場に伺います。どのような休暇制度を整備し活用しましたか。その他の場合は()に制度内容を記載してください。 * 複数回答可
ア 時間単位の年次有給休暇 イ 有給の傷病休暇・病気休暇
ウ 無給の傷病休暇・病気休暇 エ その他()

- 4 上記2でキに をつけた事業場に伺います。どのような勤務制度を整備し活用しましたか。その他の場合は()に制度内容を記載してください。 * 複数回答可
ア 時差出勤制度 イ 短時間勤務制度 ウ 在宅勤務(テレワーク)
エ 試し出勤制度 オ その他()

- 5 上記2・3・4で をつけた取組事項について、どのような取組内容なのか具体的な事例を記載してください。

- 6 治療と仕事の両立支援の取組の実施は、企業にとってメリットがありますか。
ア メリットがある イ メリットはない ウ どちらとも言えない

- 7 上記6でアに をつけた事業場に伺います。そのメリットはどのようなものですか、その他の場合は()に内容を記載してください。 * 複数回答可
ア 社員に安心して働いてもらうことができる

- イ 社員に安心して治療してもらふことができる
- ウ 社員の退職防止につながり人材の維持に役立つ
- エ 社員が安心できる企業として新たな人材の確保に役立つ
- オ 企業の社会的責任を果たせる
- カ 企業の社会的評価が向上する
- キ 社員の労働能力又は労働意欲が向上する
- ク 労働生産性が向上する
- ケ その他()

8 治療と仕事の両立支援の取組を実施する上で、困った(困っている)ことは何ですか。その他の場合は()に内容を記載してください。 * 「コ」以外複数回答可

- ア 休暇制度や勤務時間制度の整備
- イ 相談窓口や担当者等実施体制の整備
- ウ 本人や家族からの情報収集と相談・面談
- エ 本人や家族、医療機関、職場との調整
- オ 主治医からの情報収集
- カ 産業医からの意見聴取
- キ 同僚・上司等周囲の者の負担の増加
- ク 取組を進めるための各種情報収集
- ケ その他()
- コ 困った(困っている)ことは特になし

9 治療と仕事の両立支援の取組を実施する上で、貴事業場が必要としていることは何か記載してください。

10 岐阜産業保健総合支援センターによる両立支援の取組への支援(無料)を希望しますか。希望する場合は、その旨を同センターに情報提供します。

- ア 希望する
- イ 希望しない